

JR 東日本「STATION WORK」×三井不動産「ワークスタイリング」 シェアオフィス領域で業界最大拠点数の事業連携開始 ～2024年2月21日より連携開始～

- JR 東日本の「STATION WORK」と三井不動産の「ワークスタイリング」が、2月21日(水)よりシェアオフィス業界最大拠点数*での相互連携を開始します。
- 駅中心の「STATION WORK」(約400拠点)と、オフィスビル中心の「ワークスタイリング」(約100拠点)が相互連携し、双方の会員は500拠点を超えるシェアオフィスを利用可能になります。

*シェアオフィス事業を行う企業2社における、相互連携拠点の合計数が最大
(東日本旅客鉄道株式会社・三井不動産株式会社調べ)

東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二/以下「JR 東日本」）と三井不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：植田 俊/以下「三井不動産」）は、誰もが自分らしいライフスタイルを実現できるよう、様々なサービスを通じてワークプレイスやワークスタイルの多様化に取り組んできました。

シェアオフィス領域においては、JR 東日本は駅を中心に「STATION WORK」を展開し、移動中などにクイックにご利用いただける働く人の“1秒”を大切にサービスを提供しています。三井不動産は都心部のオフィスビルを中心に「ワークスタイリング」を展開し、オープンスペース、個室、会議室といった施設を充実させ、会員企業や会員の幸せな働き方を支援するコミュニティサービスを提供しています。

多様化する働き方に対応するためシェアオフィスの利用が定着しましたが、ユーザーのニーズをふまえ、より一層、場所や時間に縛られない新しい働き方を実現させたいという両社の想いから、この度の事業連携に至りました。

それぞれの会員は500拠点を超える巨大なネットワークを利用でき、その時々合った“働き方”をより柔軟に選択できるようになります。両社の連携により、多様な働き方を進化させていくことで、ワーカーおよび企業の発展に貢献します。

また、今後については、双方の会員の更なる利便性の向上を目指し、駅やオフィスビルといったそれぞれのアセットの強みを活かした連携施策も検討してまいります。

S STATION WORK × & WORK STYLING



◆STATION WORK とワークスタイリングの相互利用

2024年2月15日時点で、STATION WORK は約 43 万人、ワークスタイリングは約 27 万人の会員を有しており、シェアオフィスを活用した多様な働き方を推進してきました。シェアオフィスの利用が定着する一方、双方の会員からは、「STATION WORK は便利だが、よりゆったりと過ごせる働く場も提供してほしい」「今いる駅の近くにワークスタイリングが無く、利用できず困った」等の声が寄せられてきました。

この度の連携により、STATION WORK 会員はオフィスビル内を中心に展開されているワークスタイリングが利用可能となり、その日の仕事のシーンや目的に合わせ、働く環境を選択できるようになります。

また、ワークスタイリング会員は、駅を中心に全国で展開している STATION WORK が利用可能となり、通勤や出張時のスキマ時間を利用し、効率的に仕事をすることが可能となります。

本連携により、会員が利用シーンに合わせて相互の施設を選択できることで、多様化するニーズに合わせた柔軟な働き方の実現を支援します。

	STATION WORK 会員が ワークスタイリングを利用	ワークスタイリング会員が STATION WORK を利用
		
相互連携拠点	約 100 拠点 ワークスタイリング SHARE / SOLO ※1	約 400 拠点 STATION BOOTH / DESK ※1
主な立地	オフィスビル中心	駅中心
料金	308 円~/10 分 (税込み) ※2	275 円/15 分 (税込み) ※2
営業時間	平日 8:00~21:00 ※2	全日 7:00~21:30 ※2
利用方法	STATION WORK の WEB サイトから予約	ワークスタイリングの WEB サイトから予約
予約開始日	2024 年 2 月 21 日 ※3	2024 年 2 月 21 日 ※3

- ※1 場所の詳細は以下 WEB サイトをご確認ください。
STATION WORK 公式ウェブサイト：<https://www.stationwork.jp/>
ワークスタイリング 公式ウェブサイト：<https://mf.workstyling.jp/>
- ※2 拠点により異なりますので、詳細は WEB サイトをご確認ください。
- ※3 状況により、異なる場合がございます。

(参考) STATION WORK について

2019年8月に開業したJR東日本のシェアオフィス STATION WORK は、「働く人の“1秒”を大切に」を事業コンセプトに多様な働き方をサポートしており、今回の連携により、全国約1,100カ所のネットワークとなります。駅の便利なワーキングブース STATION BOOTH はもちろん、コワーキング等を始めとするワークプレイスを提供することで、多様化する働き方をサポートし、ソリューションを提案していきます。

STATION WORKは 全国約1,100カ所超えのネットワークへ

駅の完全個室でテレワーク STATION BOOTH

- WEB会議に最適な1名用完全個室ブース
- 首都圏主要駅・新幹線駅などに拡大中。
- 15分単位でクイック利用に最適



▲ STATION BOOTH

応接完備の駅直結コワーキング STATION DESK

- 東京駅・横浜駅等へ展開し、ワークスタイルに合わせて多様な席を選択可能
- STATION DESK東京premiumには商談可能な応接室を完備



▲STATION DESK東京premium

多様な働き方をサポート

提携店(コワーキング、ホテルシェアオフィス等)

- 半日単位でのバックプランや利用時間に応じた従量課金プランを提供
- ラウンジスペースから個室まで多彩なバリエーション多彩



▲WeWork



▲ホテルメッツ目白

※STATION WORK 公式ウェブサイト：<https://www.stationwork.jp/>

(参考) ワークスタイリングについて

ワークスタイリングは、2017年4月のサービス開始以降、急速に進む働き方の多様化に合わせてサービスを展開してまいりました。2024年2月15日現在、総拠点数は138拠点となり、会員企業数約1,000社、会員数約27万人にご契約いただいております。「すべてのワーカーに『幸せ』な働き方を。」をパーパスに据え、場所だけでなく、利用者一人一人の幸せな働き方のきっかけとなるサービスを提供しています。

<各サービスの特徴>

「ワークスタイリング SHARE」：10分単位で利用可能なサテライトオフィス

「ワークスタイリング SOLO」：個室に特化して集中できる拠点

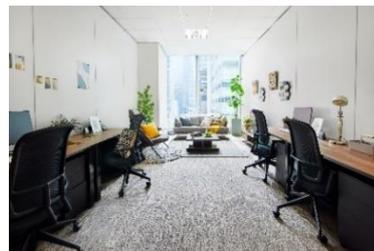
「ワークスタイリング FLEX」：1席からハイグレードビルにオフィスを持てるレンタルオフィス



ワークスタイリング SHARE
(ワークスタイリング
東京ミッドタウン八重洲)



ワークスタイリング SOLO
(ワークスタイリング SOLO
ららぽーと柏の葉店)



ワークスタイリング FLEX
(ワークスタイリング大手町)

※ワークスタイリング 公式ウェブサイト：<https://mf.workstyling.jp/>

■ 「COLORFUL WORK」 について

三井不動産では、「COLORFUL WORK」をスローガンに、誰もが自分のカラーを活かして働くことができ、単に「働く」だけではなく様々なライフスタイルが実現できるように、ワークプレイスやワークスタイルの多様化に取り組んでいます。これらの取り組みを通じて、『三井のオフィス』をご利用の皆様が「Work」も「Life」も充実して過ごすことができる新しい働き方の実現をサポートしていきます。

「COLORFUL WORK」の詳細については、下記サイトをご参照ください。

<https://www.mitsufudosan-office.jp/>

■ 持続可能な開発目標（SDGs）について

2015年の国連サミットで採択された2030年に向けての国際目標「SDGs：持続可能な開発目標」です。17の目標と169のターゲットが定められており、様々な主体が連携しての取り組みが求められています。本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における2つの目標に貢献しています。

目標 8 働きがいも経済成長も

目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう

